

家畜衛生広報

令和5年(2023年)7月20日



ながの

長野家畜保健衛生所
北信家畜畜産物衛生指導協会
〒380-0944 長野市安茂里米村1993
Tel 026-226-0923 Fax.026-227-2665

梅雨が明ける前に暑熱対策をしましょう！

- 牛舎内の通気をよくする
 - ☛ 風速1m/秒で牛の体感温度は6℃減少
 - ・送風機・牛舎内の清掃を行い、空気の通り道を作りましょう。
 - ・送風機の風は、首から肩付近に当たると効果的。
- スダレ・寒冷紗などで牛舎内に入る直射日光を遮る
- 常に新鮮な水を飲めるよう、給水器の清掃、故障の有無を確認！
- 栄養価が高く消化性の良い飼料の給与、飼料の栄養価を高める。
 - ☛ 暑熱時は養分要求量が1割程度増加します。



入牧時の検査について ～検査結果を管理していますか？～

今年度から一部の公共牧場では、入牧時に牛ウイルス性下痢(BVD)の検査が必要になりました！

入牧時のBVD検査は、持続感染牛(PI牛)を摘発するために行います。検査について整理してみましょう。

牛伝染性リンパ腫検査

入牧時には毎回検査が必要です。

ただし、過去に検査をして陽性だった牛は再度の検査は不要です。



牛ウイルス性下痢検査

1度検査し陰性であれば、次回入牧時は検査する必要はありません。
(1度検査をして陰性であればPI牛ではありません)

検査をした牛の個体識別番号は農家でしっかり管理！

BVD、PI牛について詳しく知りたい方は家畜保健衛生所にお問い合わせください。



消毒は伝染病予防の第一歩

まずは踏み込み消毒槽を畜舎に置きましょう